

## 平成29年度第4回原子力災害における避難に伴う渋滞対策検討会 議事概要

### (1) 平成30年度の原子力災害時の渋滞対策事業について

○資料1、資料1-1、資料1-2、資料2に基づき、事業の概要と全体スケジュールを事務局から説明した。

#### 【構成員からの主な意見】

- ・今後の事業を進める中で、原子力発電所のリスクをどのように伝えるか、これを適切に住民に示すことが必要であるとする。
- ・住民アンケート調査について、回答率とのバランスを取りながら、行政からの避難指示を待たずに自主的に避難すると回答した住民からはその理由を書いてもらうなど、今後のソフト対策に活かす項目等を追加すべき。
- ・渋滞ミュレーションの結果を踏まえてハード・ソフト両面でどのような対策ができるかを検討することが次のステップになると思う。

事務局案を基本に事業を進めることが了承された。

○資料3-1、資料3-2に基づき、原子力災害にそなえて（リーフレット）素案意見への追加対応状況を事務局から説明した。

事務局提示のスケジュールで示した時期を目処にリーフレットの制作を進めることが了承された。

### (2) その他

○事務局から来年度の予定を説明した。

- ・来年度の渋滞対策事業は主に業務委託により進めていくこととしており、全体スケジュールで示したとおり、引き続き各機関と協議・調整していくが、個別の調整が中心になることから、基本的に文書等により協議を進めていく。
- ・検討会は、事業の進捗に応じて適宜開催し、中間報告などを行っていく。